

10月24日（月）

今日は二つの話をします。教科書の話と、誕生日の話です。

教科書について思っていることを作文にしてもらいました。たくさん集まりました。ありがとうございます。

私が子供の頃、大好きだったのは、国語の教科書です。まだ知らないお話がたくさん載っていて、いつもわくわくして読みました。授業や宿題で、「全文書き取り」というのをしました。そのときは面倒くさいなと思ったけれど、そのおかげで、文章を速く書いたり、覚えて書いたりすることができるようになったので、今では感謝しています。

国語の教科書に載っていたお話で、今でも心に残っているのは、「白いぼうし」というお話です。4年生以上のみなさんは、今でも教科書で学習するので、知っていますね。

お話の中身も覚えていますが、そのときに習った漢字も、忘れられません。男の子がちょうちよをつかまえようとして虫取り網をかまえる場面が出てくる「構える」という感じが、たくさん線があって書き順が覚えられずに何度もやりなおしたことまで覚えています。

みなさんの心の中にも、教科書の思い出がなにか残るといいと思います。

次は、「誕生日」。

10月26日は、大正小学校の101周年開校記念日です。

学校ができた日なので、学校の誕生日です。

この日は、みなさんは学校に来ませんが、今までに大正小学校にお世話になったたくさんの方が、学校のことを思い出してお祝いする日です。

今日からしばらく、一階にある「郷土資料館」の電気をつけておきます。先生といっしょに行って、写真や、道具などを見てみましょう。

地域の人や、卒業生が、どれだけ学校を大切にしていたかがわかります。

そして、私たちも、多くの方が大切にしてきた伝統を守る心を持ちましょう。